

平成27年度 傾斜的研究費（全学分）上位科研費申請支援 研究報告書

【研究費区分】：上位科研費申請支援

【研究代表者所属】：大学教育センター

【研究代表者氏名】：西島 壮

【研究代表者氏名フリガナ】：ニシジマ タケシ

【研究代表者職】：助教

【研究分担者（所属,氏名,職）】

・なし

【研究課題名】：うつ病の発症機序解明に向けた身体不活動モデルの確立と応用

【研究実績の概要（200字程度で記入。図，グラフ等の使用も可。）】

・身体活動量の低下は、生活習慣病だけでなくうつ病を代表とするストレス性精神疾患の危険因子となる。本年度は、マウスを対象とし、運動中断による身体活動量の低下が海馬神経新生に及ぼす影響とその機序を検討した。その結果、運動中断直後から海馬神経新生が抑制されること、その原因として、慢性ストレスではなく活動性の低下（終日活動量の減少）が関与することを明らかにした。

【科学研究費補助金への応募状況，採択状況】

<採択>

・挑戦的萌芽研究（H28～29）「海馬における運動適応を仲介する新規メカニズムの解明：活性酸素種シグナルの関与」、研究代表者

・挑戦的萌芽研究（H28～29）「運動時に賦活する機能的脳神経回路の同定と可塑性の探索」、研究分担者（代表：北 一郎）

<不採択>

・若手研究（A）（H28～30）「身体活動量の増減に対する海馬神経機能の適応機序の解明」、研究代表者

・基盤研究（B）（H28～31）「運動による抗うつ抗不安作用に関する行動神経科学的研究：機序解明と運動処方への応用」、研究分担者（代表：北 一郎）

【国等の提案公募型研究費，企業からの受託研究費・共同研究費の獲得状況】

・特になし